

歯科材料 08 歯科用石膏及び石膏製品
一般医療機器 歯科高温鋳造用埋没材 JMDN 70900020

タイコニウム 2000 インベストメント

【警告】

本品は結晶性シリカを含有しており、粉塵を吸入すると晩発生肺障害（珪肺/肺癌）を誘発するおそれがあるので、取扱いに注意すること。

【形状・構造及び原理等】

[形状及び成分]

粉末：石英、二酸化ケイ素、酸化マグネシウム
専用液：コロイダルシリカ、エチレングリコール

【使用目的又は効果】

「タイコニウム 2000（歯科鋳造用コバルト・クロム合金 医療機器認証番号：222AGBZX00050000）」を用いて金属床を製作する時の、耐火模型の製作及び埋没

【使用方法等】

[物理的特性]

混和比	粉末 100 g：希釈液 14mL (希釈液 [容量比] 専用液 3：水 1)
練和時間	機械練和：45～60 秒
作業時間	3 分
凝結時間	1 時間
焼却開始	埋没 1 時間後
膨張率	1.4%
圧縮強さ	埋没 2 時間後：3.0MPa

[使用方法]

上記の混和比で、均一になるように練和する。通常、希釈液は容量比として専用液 3 に対して水 1 を混合して製する。水を減量すると膨張率が上昇するので、水の比率を変えて膨張率を調整することができる。
埋没後 1 時間経過したら焼却に移ることができる。

[使用方法に関連する使用上の注意]

1. 専用液の希釈には蒸留水または精製水を使用すること。水道水は塩素処理されているので使用できない。
2. 計量はメスシリンダーを用いて正確に行うこと。
3. 本品を使用する時は、粉塵を吸入しないように注意し、使用後は湿気をおびないように封をすること。
4. 他の埋没材と混用しないこと。

【使用上の注意】

[使用注意]

1. 埋没材をコロイド（複印象材）に注ぐ前に、コロイドに付着している余分な水分を必ず取り除くこと。
2. コロイドが低温に置かれていた場合は、少し暖めること。
3. コロイドから複模型を取り出す時、模型が壊れないように、コロイドを区別して取り出すこと。
4. 複模型をドライオープンで乾燥させた状態で、一旦、ビーズワックスに浸すこと。これにより作業模型は固く滑らかになり、歪みの心配なくワックスアップが容易になる。
5. 本品を扱う際（硬化体の研削する場合も含む）には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、防塵マスク等を使用すること。
6. 目の損傷を防ぐために、保護眼鏡等を使用すること。

[重要な基本的注意]

1. 本品は結晶性シリカを含有しており、粉塵を吸入すると晩発生肺障害（珪肺/肺癌）を誘発するおそれがあるので、取扱いに注意すること。
2. 本品に対して過敏症の既往歴のある歯科従事者は、直接本品に触れないように手袋等を使用すること。過敏症が現れた場合は、直ちに使用を中止し、医師に相談すること。
3. 本品が目に入らないように注意すること。目に入った場合は、直ちに大量の流水で洗浄し、眼科医に相談すること。

【保管方法及び有効期間等】

1. 直射日光、高温多湿を避け、室温で保管すること。
2. 開封後は気密して保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 東京歯科産業株式会社
電話番号 03-3831-0176(代)
製造業者 シーエムピー社（タイコニウム事業部）
(CMP Industries LLC)
国名 アメリカ合衆国